

平成25年度一般会計外10特別会計

138億47万5000円可決！

新年度予算

平成25年第1回定例会が、3月5日から14日にかけて開かれました。
新年度予算や条例の改正などの議案を審議し、原案可決が63件、町長提出案件1件が否決されました。審議した議案のあらましは、次のとおりです。

◎一般会計予算

(82億9718万2000円)

◎簡易水道事業特別会計予算
(8億1165万4000円)

◎営農用水道等事業特別会計予算
(2601万2000円)

賛成討論 平澤 等議員

◎国民健康保険事業特別会計予算

(17億1880万3000円)

◎公共下水道事業特別会計予算
(4億1647万8000円)

◎後期高齢者医療特別会計予算

(1億2174万9000円)

◎漁業集落排水事業特別会計予算
(645万6000円)

◎介護保険事業特別会計予算

(9億9294万5000円)

◎風力発電事業特別会計予算
(536万3000円)

◎介護サービス事業特別会計予算

(3625万3000円)

◎病院事業会計予算

・収益的収入及び支出
(12億4714万5000円)

・資本的収入及び支出

条例

(7043万5000円)

◎公共施設の暴力団排除に関する条例の廃止

暴力団排除条例が平成25年4月1日から施行されるため、既に制定している暴力団排除関係条例等の整理をするために廃止しました。

◎新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法が平成24年5月11日に公布されたため、対策本部に関し必要な事項を定めました。

◎障害者程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正

◎障害者地域活動支援センター条例の一部改正

◎障害者グループホーム条例の一部改正

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法

律の整備に関する法律が平成24年6月27日に公布され、障害者自立支援法が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するためのものに改められたことから、これらの条例の一部を改正しました。

◎議会の議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の一部改正
せきたな町選挙管理委員会が定める投票区において、小規模な投票区について統合が行われたことから、本条例の一部を改正しました。

◎職員定数条例の一部改正
◎町立学校職員の自家用自動車の使用に関する条例の一部改正

◎町立高等学校教育職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の廃止
せきたな町立北海道瀬棚商業高等学校が3月31日をもって閉校となるため、これらの条例の一部改正、廃止をしました。

地方分権一括法による条例の制定、改正一覧

条 例 名	条 例 内 容
指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例	事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める。
指定地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例	
道路の構造の技術的基準を定める条例	道路の幅員、線形、勾配等の技術的な基準を定める。
町道に設ける道路標識の寸法を定める条例	案内標識、警戒標識並びにこれらに附置される補助標識の寸法及び文字の大きさについて定める。
準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例	準用河川の堤防、床どめ、堰、水門及び樋門、橋、伏せ越しの構造の技術的基準を定める。
高齢者、障害者等の移動の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例	歩道等、立体横断施設、乗合自動車停留所、自動車駐車場等の構造に関する基準を定める。
町営住宅等整備基準を定める条例	床面積を25㎡以上。 台所等水回り設備、テレビ受信設備、電話配線の設置。温熱環境、遮音性能、劣化の軽減、維持管理への配慮、空気環境、高齢者等への配慮等を定める。
簡易水道事業給水条例の一部改正	布設工事監督者及び水道技術管理者の配置及び基準について定める。
公共下水道条例の一部改正	町が設置する公共下水道の構造及び終末処理場の維持管理の基準を定める。

※簡易水道事業給水条例の一部改正については、地方分権一括法とは別に、大成区水道施設整備事業の一部完了により、花歌地区の定額料金表を廃止することについても改正されています。

◎地方分権一括法の施行による条例の制定及び改正

これまで国が定めていた基準等について、地域の事情に合わせ市町村の条例で定めることが義務づけられたため、7つの条例を制定し、2つの条例を改正しました。

◎手数料条例の一部改正

北海道から電気工事業の登録等に係る事務の権限移譲に伴い手数料を設定するため、本条例の一部を改正しました。

◎職員の給与に関する条例の一部改正

住居手当（持ち家）について、国と地方の住宅事情や政策が異なること、また職員の負担軽減等を考慮し段階的に減額するため、本条例の一部を改正しました。

◎健康で安心して暮らせるまちづくり条例の一部改正

せなな町生きが活動支援通所事業において、介護保険サービス通所介護との利用者負担の整合性を図るため、利用料金の見直しについて本条例の一部を改正しました。

◎営農用水道等給水条例の一部改正

大成区水道施設整備事業の一部完了により、現行定額料金制度の大成区宮野旭簡易給水施設、宮野峠下簡易給水施設を

廃止し、平成25年4月1日から久遠簡易水道事業に統合し計量給水料金制とすることから、本条例の一部を改正しました。

24年度補正予算

◎一般会計補正予算（第11号）：否決

6億7754万1000円

を追加し、予算額を92億4403万2000円とするものでしたが、4億6053万5000円の普通交付税から、公共施設整備基金に4億1万7000円を積み立てることについて、交付決定から時間は十分あったのに、議会に対して報告がなかったこと、総務省の普通交付税大綱には、地域経済・雇用対策費を設けることがうたわれているが、漁業者から不漁対策、商工会からプレミアム商品券助成といった要望があったにも関わらず、経済対策や弱者対策が講じられていないこと、TTPに備えて1次産業の基金への積み立て等について、5人の議員から町の考えを問う質

問があり、2人の議員から反対討論がされ、全会一致で否決しました。

反対討論 内田 尊之議員

国は、地域経済の活性化や雇用機会の創出を図るなど、住民ニーズに適切に対応した行政サービスを展開できるようにと交付税措置決定をいたしました。しかし当町では、その目的を逸し、積極的な経済対策を講じず、基金に積み増しをするだけということは無策そのものであります。

行政の使命である町民の福祉向上、弱者救済を果たしていないと私は思います。

地域経済の疲弊を訴える生産者や経済団体の声、また社会福祉費の負担増で困窮を訴える町民の声が行政に届いていないということは痛恨のきわみであり、町民の負託を得て議決権をいただいた者として本案を容認するわけにはいきません。

反対討論 菅原 義幸議員

今般の情勢、今般の交付税の内容から補正予算の計上に誤りがあると考えます。

議会との合意がこれまで取れない以上、議決機関と執行機関との信頼関係が危惧されます。

この2点について理事者に反省を求める意味で本案に強く反対いたします。

条 例

◎基金条例の一部改正

(追加提案)

これまで水産振興基金だったものを産業振興基金へ変更し、対象事業を拡大することで当町産業の持続的な振興を図ることを目的として、本条例の一部を改正しました。

24年度補正予算

◎一般会計補正予算(第12号)

(追加提案)

7億2001万9000円を追加し、予算額は92億8651万円となりました。

否決された一般会計補正予算(第11号)から変更された主なものは、普通交付税4億6053万5000円に、補正計上していなかった4247

万8000円を増額し、補正額を5億301万3000円としたことです。

また、公共施設整備基金を4億1万7000円から1億5001万7000円に減額し、条例改正された産業振興基金に2億5003万8000円を積み立て、減債基金を9247万8000円に増額したものです。

◎国民健康保険事業特別会計

補正予算(第4号)

7212万2000円を追加し、予算額は17億7013万5000円となりました。

補正の主なもの、国庫補助金等精算返還金、病院事業会計繰出金です。

◎国民健康保険事業特別会計

補正予算(第5号)

(追加提案)

予算額に増減はありませんでしたが、国道支出金の減額に伴い、老人保健医療費拠出金の財源を一般財源へ振替えました。

◎後期高齢者医療特別会計補

正予算(第2号)

51万5000円を減額し、予算額は1億2380万円となりました。

補正の内容は、予算の精査による減額です。

◎介護保険事業特別会計補正

予算(第4号)

97万7000円を追加し、予算額は9億8007万8000円となりました。

補正の主なものは、居宅介護サービス給付費負担金、特定入所者介護サービス費負担金です。

◎介護サービス事業特別会計

補正予算(第3号)

21万9000円を追加し、予算額は6946万9000円となりました。

補正の主なものは、デイサービスセンターの燃料費、車椅子用体重計購入費です。

◎簡易水道事業特別会計補正

予算(第3号)

679万3000円を減額し、予算額は8億14万円となりました。

補正の主なものは、大成区水道施設整備工事費です。

◎営農用水道等事業特別会計

補正予算(第3号)

27万1000円を追加し、予算額は2766万5000円となりました。

補正の主なものは、営農用水道等整備基金積立金です。

◎公共下水道事業特別会計補

正予算(第2号)

2007万8000円を減額し、予算額は3億9265万6000円となりました。

補正の内容は、予算の精査による減額です。

◎風力発電事業特別会計補正

予算(第2号)

109万1000円を追加し、予算額は5388万5000円となりました。

補正の主なものは、修繕料です。

◎病院事業会計補正予算

(第6号)

収益的収入及び支出では、

3300万7000円を追加し、予算額は12億6507万4000円となりました。

補正の主なものは、時間外勤務手当や臨時医師賃金、血友病患者のための薬品費です。資本的収入では、342万4000円を追加し、予算額は3916万6000円となりました。

補正の主なものは、国民健康保険直営診療施設整備補助金として、医療機器購入等に対する補助金です。

資本的支出では、94万1000円を追加し、予算額は1億486万8000円となりました。補正の主なものは、国保病院の冷暖房空調設備工事費などです。

発 議

◎町議会委員会条例の一部改正

地方自治法の一部改正にともない、委員の選任等に関する事項が条例に委任されたことから、本条例の一部を改正しました。

提出議員 石原 広務

賛成議員 熊野 主税
同 平澤 等
同 大野 一男
同 内田 尊之
同 細川 伸男

◎町議会会議規則の一部改正

地方自治法の一部改正にと
もない、条文の整理をしました。

提出議員 石原 広務
賛成議員 熊野 主税

同 平澤 等

同 大野 一男

同 内田 尊之

同 細川 伸男

その他

◎土地及び建物の無償貸付

現在、有限会社ビー・ビー
ファクトリーに無償貸付して
いる町有建物等について、平
成25年3月31日をもって契約
満了となることから引き続き
無償貸付するため議決を求め
られました。

◎過疎地域自立促進市町村計

画の変更
計画に愛知地区基盤整備事

業、がんび岱地区農道整備、林
業専用道共和線開設事業、標
準消火栓設置事業、C.T.スキヤ
ナー装置購入事業、画像管理シ
ステム購入事業、全自動錠剤
分包機購入事業を追加するに
あたり議決を求められました。

◎新町まちづくりプラン（新

町建設計画）の変更

東日本大震災による被害を
受けた合併市町村に係る地方
債の特例に関する法律により
合併特例債を起こすことがで
きる期間が5年間延長され、
平成32年度までとなったこと
から、新町建設計画の期間に
ついても、平成32年度までの
5年間で延長することについ
て、議決を求められました。

◎権利の放棄について

・国民健康保険診療報酬返還金
・老人保健診療報酬返還金
・債務者の疾病により就労が
困難で無資力状態となり、債
務の履行が見込めないことか
ら権利の放棄について議決を
求められ、2つの附帯意見を
つけて議決しました。

附帯意見

・町の債権は安易に放棄すべ
きではなく、本件の扱いは
例外とすべきである。
・今後町は公平厳正な債権回
収を行うことに万全を期す
べきである。

◎指定管理者の指定

町営牧場の管理及び運営
を、効果的かつ効率的に行わ
せるため、指定管理者を指定
しました。

一、公の施設の名称

せたな町営牧場

二、指定管理者となる団体の

名称及び所在地

新函館農業協同組合

北斗市本町1丁目1番21号

三、指定の期間

平成25年4月1日から

平成26年3月31日まで

諮問

◎人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴い北檜山区徳
島23番地37西村眞さん、北檜
山区若松282番地板垣洋子
さん、北檜山区丹羽32番地5

報告

◎せたな町土地開発公社の清 算報告

せたな町土地開発公社の清
算が終了したことについて、
報告を受けました。

意見書

◎平成25年度地方財政対策に 関する意見書

提出議員 熊野 主税
賛成議員 澤田 光子

同 大野 一男

同 内田 尊之

同 大湯 圓郷

◎TPP交渉の参加断念を求 める意見書

提出議員 菅原 義幸
賛成議員 平澤 等

同 奥村喜美男

同 石原 広務

同 小平 久

本田孝行さんの3名を推薦す
ることについて、議会として
意見を求められ、適任として
答申しました。

◎大間原発建設工事の無期限 凍結を求める意見書

提出議員 菅原 義幸
賛成議員 平澤 等

同 奥村喜美男

同 石原 広務

同 小平 久

同 細川 伸男

◎札幌航空交通管制部の存 続・充実を求める意見書

提出議員 平澤 等
賛成議員 奥村喜美男

同 石原 広務

同 小平 久

同 細川 伸男

同 菅原 義幸

◎生活保護基準の引下げ見直 しを求める意見書

提出議員 菅原 義幸
賛成議員 澤田 光子

同 大湯 圓郷

※各意見書は内閣総理大臣ほ
か関係大臣、国会宛提出し
ました。